

## 第 85 回大会での発表者に対する参加費支援制度

### 【目的】

- ・本制度は、日本心理学会第 85 回大会で研究発表を予定している参加者のうち、研究費などの経済援助を受ける機会が少ない方や産休・育休明けの方などを対象としたキャリア支援を目的としています。

### 【対象者】

- ・以下の要件を全て満たす方。
  - ①日本心理学会若手の会会員(入会手続き中を含む)
  - ②日本心理学会第 85 回大会での発表を予定している方

※発表とは、「一般研究発表(責任発表者)」「公募シンポジウム」「小講演」「チュートリアルワークショップ」を指します。

※経済的に支援が必要な方、今後、心理学界および若手の会の発展に貢献する意思がある方を優先的に考慮します。なお、経済的な困窮度のみで支給を決定するものではありませんので、ご注意ください。

※今大会の参加にあたって、所属先から経済的支援(金額は問わない)が受けられる方、過去に本制度(第 81～83 回大会での旅費支援制度)の対象となった方は除きます。

※若手の会への入会手続きは、若手の会ホームページ(<http://wakate.psych.or.jp/>)をご参照下さい。

### 【支援額】

- ・「予約参加・抄録なし」を基準とし、10 名を上限として大会参加費の実費を支給します。

※正会員一般 10000 円、院生・学部卒 2 年以内 4000 円(第 85 回大会参加費(第一次申込))

### 【応募方法と必要書類】

- ・下記の書類を日本心理学会若手の会大会参加費支援担当([apply-wakate@psych.or.jp](mailto:apply-wakate@psych.or.jp))に送付して下さい。
  - ①エントリーシート

※若手の会ホームページ(<http://wakate.psych.or.jp/>)よりダウンロードして下さい。  
履歴書、参加費支援を必要とする理由(大会参加への熱意、経済状況、学会参加で開ける今後の展望を各項目 600 字程度で記載して下さい)
  - ②在学もしくは最終学歴を証明する書類(画像またはスキャンしたもの)
  - ③大会発表抄録

### 【審査方法】

- 下記4項目を10点満点で審査します。
  - ①抄録の内容
  - ②大会参加への熱意
  - ③金銭支援の合理性
  - ④大会参加で開ける今後の展望性(特に、今後の心理学界への貢献可能性)
- 若手の会幹事全員で審査を行います(ただし、公平性が保たれない応募者への審査は行いません)。

### 【その他】

- 応募締切：2021年6月12日(土)23:59
- 本制度に関するお問い合わせは、日本心理学会若手の会大会参加費支援担当([apply-wakate@psych.or.jp](mailto:apply-wakate@psych.or.jp))までご連絡下さい。
- 支援の対象となった方には、若手の会ニュースレターへの寄稿をお願いしています。また、若手の会より支援の対象となったことを証明する書類をお贈りします。

日本心理学会若手の会 大会参加費支援担当  
瀧澤 颯大・前澤 知輝・上野 将玄  
メール：[apply-wakate@psych.or.jp](mailto:apply-wakate@psych.or.jp)